

愛媛DMO通信 Vol.40

2025.4.1

第2回愛媛DMO推進委員会を開催

3/12(水)に愛媛DMO推進委員会を開催し、地域との協働・人材育成、インバウンド誘客や旅行商品の造成と営業活動、物販の売上状況など、今年度の愛媛DMOの取組みを報告し、委員の皆様と意見交換を行いました。

また、関係機関の取組として「旅南予協議会」事務局から「えひめ夏旅なんよキャンペーン」の概要を、日本航空(株)松山支店様から観光庁補助金を活用した取組みについてご説明いただきました。



豪州・シドニーへのセールス活動

3/1(土)～7(金)にかけて豪州を訪問し、シドニーの旅行会社9社とニューサウスウェールズ自転車協会で本県観光情報の紹介や当協会旅行商品のPRを、JNTOシドニー事務所では豪州訪日市場動向の意見交換等を行いました。

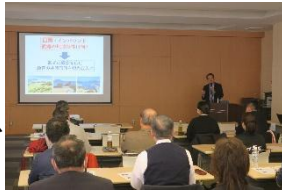
2024年は90万人を超える方が訪日し、旅行消費額は1位であり、愛媛県及び当協会でも重要なターゲット市場と位置付け、プロモーションを行っております。訪日のトレンドは、伝統文化・食自然が上位であり、リピータの方はゴールデンルートから地方へ足を延ばす傾向が高まっているとのことです。



第3回観光人材養成講座を開催

2/27(木)に「地域特性を生かしたインバウンド観光戦略」をテーマに、(公社)日本観光振興協会四国事務局と共同で、行政・観光事業者向けの観光セミナーを開催しました。四国ツアーズ(株)から、最前線で活躍されている出尾氏・坂本氏を講師に招き、41名の方に受講いただきました。

事例を用いて地域側の受入体制をご説明いただくとともに、実際にインバウンドツアーを実施した時の参加者からの感想等をご紹介いただき、四国の強み・ウリを再認識でき、大変有意義な内容となりました。



令和6年度えひめ観光満足度調査の結果

当協会では、「愛媛県観光振興基本計画」に沿って実施した事業の検証及び本県の状況把握並びに今後の観光振興施策の立案に活用するため、毎年県内の観光地(対象12箇所)を訪れる観光客を対象にアンケート調査を実施しています。

今回の調査では、過去5年間と比較することで傾向を分析するだけでなく、【来訪者の目的】【観光消費額単価】【平均訪問地点数】【平均利用宿泊施設数】等の愛媛県下における現状についても調査いたしました。

詳細は、[当協会HP](#)に掲載していますので皆様の事業活動にお役立ていただけますと幸いです。



台湾からの誘客に向けた取り組み (超愛媛フェアin台湾2025・セールス活動)

台湾からの誘客促進に向け、2月下旬に現地において様々な活動を実施しました。

【台北市内旅行会社への営業セールス】



2/19(水)～2/21(金)に台北市内の主要な旅行会社9社を訪問し、情報収集及びセールス活動を行いました。

前回(R6.3月)訪問した旅行会社を中心に訪問し、松山市内での滞在時間にお得に便利に使えるクーポン型の松山城関連商品(松山城スペシャルパック等)を紹介したほか、南予地域を絡めた周遊ルートについての情報も提供しました。商談会への参加や個別営業を実施している事業者の施設を利用したツアー設定が増えており、継続的なセールスの重要性を感じました。

【愛媛県主催 台湾旅行会社との商談会】

続いて2/21(金)に開催された愛媛県主催の商談会には、当協会を含め愛媛県から11事業者が参加し、台湾側から参加した33社48名と熱い商談が実施され、途中順番待ちが出るほどの大盛況となりました。当協会も17社20名と商談を実施いたしました。



【『超愛媛展 in 台湾2025』開催】



2/22(土)～23(日)の週末は、昨年に引き続き台北市松山区「松山文創園區四号倉庫」で県主催イベントが開催され、観光PR等を行いました。愛媛県産品の販売や現地著名インフルエンサーの登壇など多彩な内容で、多くの方にご場いただきました。

【台中市旅行会社へのセールス活動】



2/24(月)に台中市内の旅行会社5社へセールス活動を行ないました。台湾で住みたい街ナンバー1とされる台中市の旅行会社は、顧客ニーズに合わせた内容の濃いツアーを造成しており、市場としての可能性を感じました。

【愛媛DMO主催】第2回香港商談会を開催

2/19(水)に香港において、当協会主催による現地旅行会社との商談会を開催しました。香港側からは11社、県内からは市町・観光事業者等前回から2倍となる12社・団体に参加いただき、活気ある商談が行われました。

当日はJNTO香港事務所の丸山所長にご挨拶いただいたほか、当協会が香港向けに発信しているFacebookの現地フォロワーを対象としたPRイベントも同時開催しました。

商談会終のアンケートでは、香港側・愛媛側とも高い評価をいただきました。今回いただいたご意見等も反映しながら、引き続き、香港からの誘客促進に取り組んでいきたいと考えております。



「いよ観ネット」Instagram check!→



「ディーブなえひめ」絶賛公開中！ Click!→



愛媛県美術館 モダン・アートをめぐるモニターツアー

当協会では、愛媛県美術館と連携し『愛媛県美術館を中核とした文化観光推進拠点計画』の事業として「観光旅客向け特別体験プログラム等造成事業」に取り組んでおり、その一環として、県外にお住まいの方を対象に計6回開催された「モダン・アートをめぐるモニターツアー」への協力をさせていただきました。

学芸員による「コレクション展」のガイド+カフェセットのほか、愛媛県庁本館や萬翠荘等、本県を代表とする戦前建築に関する事業を多く手がける花岡先生による館外周遊プランなど、充実した内容をお楽しみいただきました。



【愛媛県×秋田県】

「雪の鹿角」観光と農業を体験するモニターツアー参加

2/24（月）～26（水）の3日間、秋田県のかづのDMOと伊予市観光物産協会ソレイヨが実施する「ヒトとモノの相互交流」の実現に向けたモニターツアーに参加しました。

愛媛県から4名、東北観光推進機構・秋田県観光連盟から2名、訪日インバウンド会社から1名の計7名が参加。冬の鹿角市を体感し、意見交換を行いました。

冬の秋田には愛媛では体験できないコンテンツが多く、両地域の交流促進に向けても、大変貴重な機会となりました。



阪急梅田駅エキナカ

「えひめ・愛顔の観光と物産展阪急梅田店」開催

大阪府大阪市の阪急梅田駅の改札内において、2/27（木）～3/10（月）の期間、愛媛の観光PR・物産販売を実施しました。

阪急梅田駅改札内での催事開催は初めての試みであることに加え、同駅は1日に約44万5千人の圧倒的な乗降客数があり、通常の百貨店等の催事とは全く異なるオペレーションが必要でありましたが、大阪に本拠を置くエイチ・ツー・オー商業開発株式会社から派遣されている今井マネージャーをはじめ、協会の総力を挙げて催事に取り組み、非常に好評を得ました。

また、愛媛の魅力をより多くの方々に味わっていただくため、旬の各種かんきつ類はもちろん、じゃこ天・各種銘菓から、普段の催事ではなかなか取り扱えない厳選された地酒まで、幅広い商品を取り扱うとともに、観光PRにも注力し、大阪の多くの方々に、愛媛の魅力を発信しました。



デジタルサイネージ 観光物産PR映像を募集中です！

観光物産PRの一環として、協会会員の動画を「えひめ愛顔の観光物産館」にて放映しています。毎日多くの観光客が往来する松山のロープウェイ街に立地しており、国内外の観光客や県民への情報発信ツールとして、各市町でのイベントや観光・物産情報等の発信にご活用ください！

放映期間は半月または1ヶ月単位からお選びいただけます。ご興味のある方はお気軽にお問合わせください。協会HP [会員専用ページ](#)にも取扱要領等を掲載しておりますので、ご参照ください。



Z世代による観光PR動画公開！

愛媛DMOでは、河原デザインアート専門学校とタイアップし、愛媛県の観光及び物産の魅力を紹介する短編映像を制作しております。今回は松山市のご協力のもと、松山城・坂の上の雲ミュージアム・子規記念博物館がセットになった「明治はいから皿館パック」の利用促進を目的に、若者の視点で紹介する個性的な映像を5作品制作いただきました。

完成した動画は、[愛媛DMOのYouTubeチャンネル](#)にて公開しておりますので、皆様是非ご視聴ください！



「愛媛産には、愛がある」

PR・オリジナルグッズの取扱い開始について

現在、愛フード推進機構が管理・販売等を管轄している、「愛媛産には、愛がある」のPR・オリジナルグッズについて、令和7年度より、当協会が引き継いで販売等を管轄することとなりました。

このキャッチフレーズは県内で20年以上に渡って愛され続けているものであり、歴史あるキャッチフレーズを取り扱わせていただく事の責任を強く感じるとともに、さらに多くの方々に愛媛の良さを知ってもらうために、有効に活用して参ります。

管轄は変更となりますが、ロゴ入り段ボール、スタンドパック等既存商品も継続して販売させていただき、インターネット上でのご注文にも引き続き対応させていただきますので何卒宜しくお願い致します。

《販売WEBページ》

<https://iyonet.com/promotion-goods/>

